

一つずつ仕事を  
 確実にこなし、一人前の  
 職人になりたい。



鈴木 優 さん  
 【東町・23歳】

このコーナーでは、市内で働く元気でフレッシュな皆さんを紹介していきます。今回は、市内の建設会社でとび職をしている鈴木優さんにお話を伺いました。

◆ どのような仕事をされていますか？

住宅建築や屋根の塗装、壁の修復などの現場で足場設置工事を行っています。屋外での肉体労働なので、今年のような暑い夏はとも大変です。水分を摂っても摂っても、汗で流れ出してしまうので、また、先輩からは慣れたと言われますが、高い所はまだ怖いです。



ルアーフィッシングが趣味で湖や池で釣りを楽しんでいます。魚がヒットした時の強力な引きが魅力です。

◆ 中野市にはどのようなイメージを持っていますか？

緑が多く、平穏なところが好きです。若者が集まり盛り上げられるイベントや場所がたくさんあると思います。

◆ 今後の抱負をお願いします。

欲張らずに先輩からいわれたことを一つずつ確実にこなして、一人前の職人になりたいです。

**広報クイズ**  
 ■今月のプレゼント  
 月の兔ボールチェーン  
 ……5名  
**問題**  
 住宅用火災警報器の設置が義務付けられている箇所は、「寝室がある階の階段」と「〇〇」



クイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、日ごろ感じていることを書き添えて、次の宛先まで送付してください。締め切り 10月25日(火)必着 ※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

383-8614 (住所記載不要)  
 中野市役所 庶務課秘書広報係 行  
 住所・氏名・年齢・電話番号・世帯主  
 切手

# 未来への挑戦

ふるさとの味・やたら丼

○きっかけ・取り組み

昔から地域ごとに、さまざまな味で親しまれてきた伝統食やたら丼。道の駅ふるさと豊田では、信州の伝統野菜に選定されたポタンコシヨウを使った「やたら丼」を季節メニューとして提供しています。食材は夏野菜であるポタンコシヨウ、丸ナス、キュウリと大根のみそ漬けを細かく刻み、千切りしたミョウガをあえ、ご飯に載せる郷土料理です。

特に苦労した点は味付けで、家庭



▲やたら丼

でも手軽に食することができるため、できるだけオリジナルな味を追求し商品化にこぎ着けました。味の決め手は、ポタンコシヨウとミョウガ。

ポタンコシヨウの辛味とミョウガの香りが食欲をそそります。野菜は全て、地元産を使用しています。

7月31日に開催した「斑尾ぼたんこしよう祭り」では、当初の予想を上回る盛況ぶりで見光客の皆さんに好評でした。食堂では、手打ちそばに次ぐ、人気メニューとなりつつあります。

○目標

地元産の食材にこだわり、季節を生かした料理を提供していきたいです。



道の駅ふるさと豊田 調理師 小林 祐貴さん



## 市民リレーインタビュー 走者 キャッチボール

No.49

草野 慎二さんから紹介された



唐木 文世 さん  
 (英会話講師・南宮)

- ①自己紹介  
 出身は伊那市で、アメリカ留学を経て中野市へ移り住み3年目になります。子どもたちに英会話を教えています。
- ②今後チャレンジしたいこと  
 オーロラを見にフィンランドへ行きたいと思っています。また、子どもたちにも日本と違った習慣や文化がある外国の魅力を伝えて、もっと興味を抱いてほしいです。
- ③これからのまちづくりに望むこと  
 さまざまな人が交流を持てる場所があればと思います。

## トリマーになりたい



中野小学校 6年 黒川 結菜さん

私の将来の夢はトリマーになる事です。私がトリマーになりたいと思っただけは、犬を飼って初めて犬のつめを切ってもらった時に、トリマーさんの姿がすごくカッコよかったからです。私は、つめを切られている時に犬がさわぐかと思ったけど、犬は、じっとしていました。

私はびっくりしたけど、それはトリマーさんが犬の体の事と犬の気持ちをよくわかってるからだと思います。私がトリマーになるためには、獣医の資格をとって動物の事をよく知らないといけないと思いました。それは、私のいとこがトリマーをやっている「病気の動物がきたら、その事がすぐわかるようにならなくちゃダメだよ。」と言われたからです。もしトリマーになれたら動物の気持ちをわかってあげられるトリマーになりたいです。



No.78